

令和3年3月

城南学園幼稚園
園長 太田友子

令和2年度 教育評価の結果について

本年1月実施の『教育アンケート』の結果をもとに、下記のとおり、学校関係者評価委員会を開催しました。

つきましては、教育評価の結果を別添のとおりご報告いたします。

記

城南学園幼稚園 学校関係者評価委員会

日時：令和3年3月1日（月）～8日（月）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、個別に開催しました。

会場：城南学園幼稚園 園長室

内容

1. 趣旨

学校教育法の改正により、平成20年度から「学校は文部科学大臣の定めるところにより、当該学校の教育活動その他の学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図るため必要な措置を講ずること」とされている。

本園では、従前より「年度末反省」及び行事ごとに「保護者アンケート」を行ってきたが、上記法律の趣旨に鑑み、学校評価の一層の充実を図るため、平成26年度より学校関係者評価委員会（以下委員会）を設置する。

2. 評価の対象と意図

評価対象は、「教育力」「経営・運営力」「人材力」「その他」とし、幼稚園の運営状況及び教育活動についてその成果を検証し、必要な改善点を明確にし、さらなる質的向上を果たす。また、幼稚園が適切に外部に対して説明責任を果たすことにより、保護者や地域からの信頼を高め、連携を促進していくことを期待している。

3. 委員会の構成（令和2年度 敬称略）

- ・大方 美香（大阪総合保育大学 学長）
- ・西川 仁志（大阪城南女子短期大学 学長）
- ・山北 浩之（城南学園小学校 校長）
- ・三好 健夫（保護者会 会長）
- ・竹内 昭圭（地域代表）

学校委員

- ・太田友子（園長）・加藤慎也（事務局長）・戎島 歩（主任）

城南学園幼稚園

学校関係者評価委員会 設置要項

令和3年3月

1. 趣旨

学校教育法の改正により、平成20年度から「学校は文部科学大臣の定めるところにより、当該学校の教育活動その他の学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図るため必要な措置を講ずること」とされている。

本園では、従前より「年度末反省」及び行事ごとに「保護者アンケート」を行ってきたが、上記法律の趣旨に鑑み、学校評価の一層の充実を図るため、平成26年度より学校関係者評価委員会（以下委員会）を設置する。

2. 評価の対象と意図

評価対象は、「教育力」「経営・運営力」「人材力」「その他」とし、幼稚園の運営状況及び教育活動についてその成果を検証し、必要な改善点を明確にし、さらなる質的向上を果たす。また、幼稚園が適切に外部に対して説明責任を果たすことにより、保護者や地域からの信頼を高め、連携を促進していくことを期待している。

3. 委員会の構成（令和2年度 敬称略）

- ・大方 美香（大阪総合保育大学 学長）
- ・西川 仁志（大阪城南女子短期大学 学長）
- ・山北 浩之（城南学園小学校 校長）
- ・三好 健夫（保護者会 会長）
- ・竹内 昭圭（地域代表）

学校委員

- ・太田友子（園長）
- ・加藤慎他（事務局長）
- ・戎島歩（主任）

4. 委員会の開催

委員会の開催は年1回とする。（2月から3月にかけて）

5. 評価結果の報告と公開

- ・設置者（理事長）に報告（3月）
- ・幼稚園ホームページ（4月）に掲載

対象：235人/240人

実施日：令和3年1月 記名式

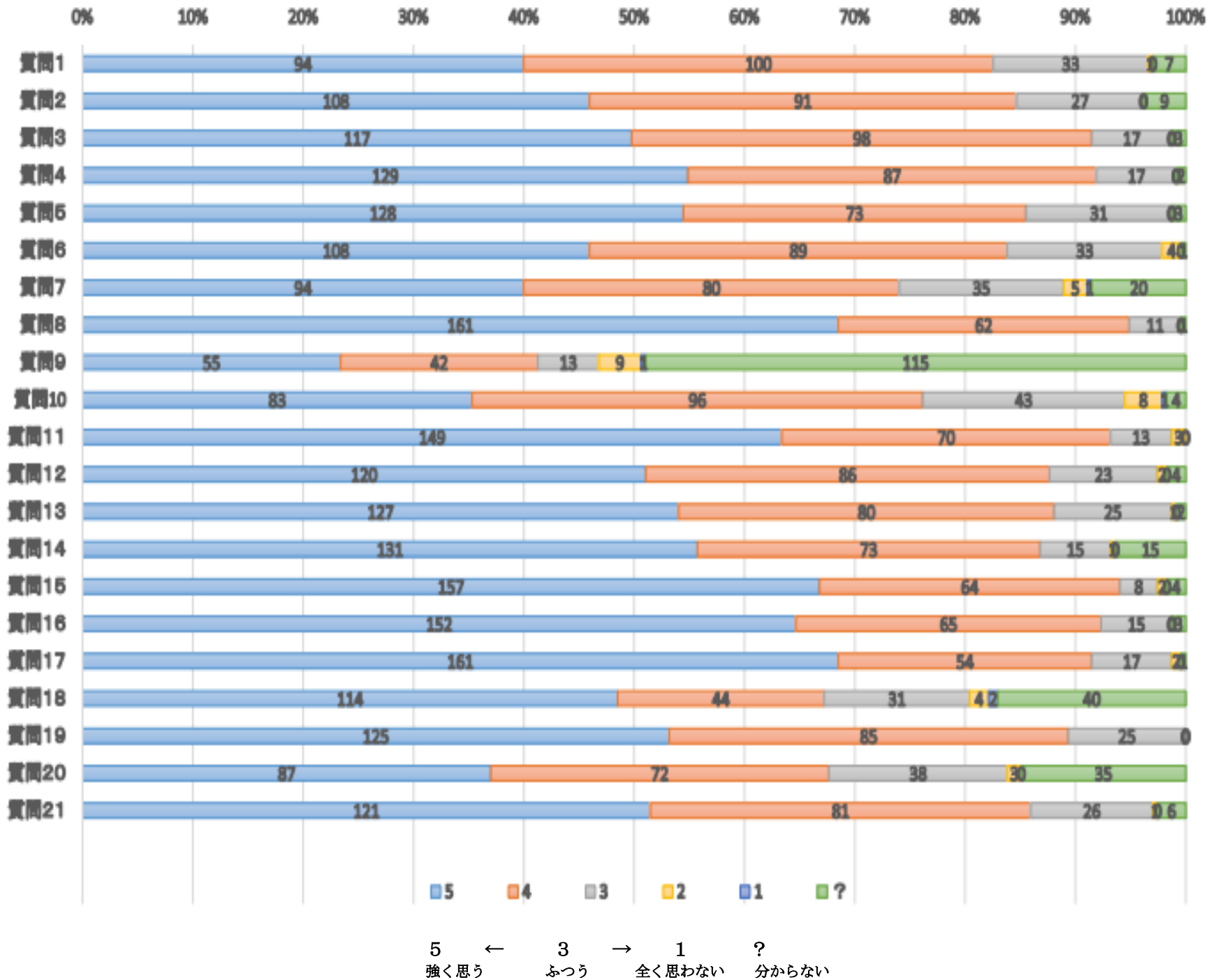
★：評価が高い項目

★：課題となる項目

令和2年度 教育アンケート



1	総合学園の特色を生かした専門性の高い幼児教育を実施している。
2	教育理念「小学校につながる確かな学びの基礎を培う幼児教育」は、現代の教育課題を踏まえており、それに沿った教育活動が展開されている。
3	3つ(からだ・こころ・ことば)の力を育てる教育活動が展開されている。
4	園の教育は、お子さんに合っていると感じられる。
5	園行事(内容、回数)は工夫されている。(例)運動会、作品展、生活発表会
6	外部講師による教育活動(英語・学習・体育)に満足している。
7	課外クラブ(内容・回数・費用)に満足している。
8	施設・設備の環境整備は充実しており、清潔感がある。
9	バス送迎(ルート・方法)には利便性がある。(個人送迎の場合?を選択)
10	写真掲示、Facebook、HP、LINEなどの情報発信に努めている。
11	幼稚園全体が明るく開かれた雰囲気があり、好感がもてる。
12	教職員間での報告・連絡・相談を生かした組織的な運営に努めている。
13	避難訓練、緊急メール配信、警備員配置など危機管理に努めている。
14	アレルギー対応をはじめ、給食の安全管理に努めている。
15	教員は、子ども理解に努め、誠実に保育に取り組んでいる。
16	教員は、集団を生かした創意工夫ある保育に取り組んでいる。
17	教員は、保護者との信頼関係の構築に努めている。
18	子育て支援として、早朝・預かり保育は役立っている。
19	子育て支援として、園長室だより、学年だよりは役立っている。
20	子育て支援として、園庭開放、親子広場、体験保育は役立っている。
21	園は、教育アンケートなど、よりよい幼稚園づくりに努めている。



5 ← 3 → 1 ?
 強く思う ふつう 全く思わない 分からない

<満足度の高い項目について> * (昨年度比 増減を表わしている)

「幼稚園全体が明るく開かれた雰囲気があり、好感がもてる(11)」では、219名(93%)(-3%)が満足で、「教員は、保護者との信頼関係の構築に努めている(17)」では、215名(92%)(-1%)が満足でそのうち161名(69%)が「大変満足する(5段階)」であった。これは、経営方針である「見える幼稚園」のもと、共通理解・確認を重視する指導体制を行うとともに、「共に育てる」と保護者との信頼関係づくりに努めてきた成果と考えられる。

<教育力に関する項目について>

本園の教育方針である「3つ(からだ・こころ・ことば)の力を育てる教育活動」に満足している。(3)」では、91%(+2%)で昨年同様、教育活動に対する満足度は高いと言える。また、幼児期には発達の個人差に大きく、応じたきめ細やかな保育が求められるため、新たな項目「園の教育は、お子さんに合っていると感じられる(4)」を設けたところ、216名(92%)が満足で、そのうち129名(55%)が「強くそう思う(5段階)」であったことから、個に応じたきめ細やかな保育がなされていると考える。次に、教員の指導力に関して、「教員は、子ども理解に努め、誠実に保育に取り組んでいる。(15)」では、221名(94%)が満足で、教員の保育への向き合い方について満足度が高いと考えている。「教員は、集団を生かした創意工夫ある保育に取り組んでいる(16)」では、92%で高い評価を得ている。

「教職員間での報告・連絡・相談を生かした組織的な運営に努めている(12)」では88%(+1%)」で、毎年教職員の異動がある中、おおむね良好であると考えている。

教育成果として子どもの成長が感じとりやすい園行事については、「園行事(内容、回数)に満足している。(例)運動会、作品展、生活発表会(4)」では、246名中201名(86%)(+4%)が満足で、コロナ禍の中、創意工夫しながら実施したことに対するご理解を得ていると考えている。

<課題と考えられる項目について>

一つ目は、「バス送迎(ルート・方法)(9)」である。利用者の81%(+15%)で満足度が大幅に上がっている一方、「バスのコースや停留所を増やしてほしい。」「バスの片道利用に対する料金の見直し」「現在地を知らせるGPSの設置」など、バス送迎の運営に対する改善点が浮き彫りになっている。

二つ目は、子育て支援として、「早朝・預かり保育に満足している(18)」は67%(+1%)で、「コロナ禍の中、柔軟に対応していただいて感謝している」との声があり、「大変満足している(5段階)」が94名から114名へと20名も増加した一方、「当日預かり保育ができなくなって不便です。」という声も届いている。

三つ目は、「課外クラブ(内容・回数・費用)に満足している(7):74%」(±0%)であり、キッズダンスクラブに加え、寺小屋教室の増設を図ったものの、課外クラブに対する期待は大きく、回数や内容、定員数の増加などを要望する声をいただいている。

教育アンケートでのご意見を踏まえて、以下のとおり、次年度から改善を図ります。

⇔ **通園バスの運行について**

バスの現在地が分かるGPS機能を実施します。バスコース、停留所については、改善の方向で継続検討をしていきます。

⇔ **預かり保育の利用方法の弾力化**

無償化の実施2年目に入り、趣旨に沿ったご利用に対する理解も得られるようになってきました。利用人数に応じた安全な指導体制を構築するとともに、ご利用が必要な場合、ご相談の上、弾力的に対応できるように検討していきます。

⇔ **『共に育てる(保存版)』の充実・改善**

本園の教育方針の一つ「共育」に対するご理解を深めるため、『共に育てる(保存版)』の改善・充実を図るとともに、駐車モラル・マナーの厳守を働きかけていきます。

⇔ **行事等の実施方法の充実・改善**

次年度も引き続き、感染症拡大防止に留意しながら、保護者の皆さまにも安心して参加いただけるよう、行事等の実施方法を創意工夫していきます。

⇔ **情報発信の充実・改善**

今年度LINEによる情報提供を開始しましたが、次年度は、パスワード付で保護者限定の配信により、保育の「見える化」を一層促していきます。

経営方針「見える幼稚園」のもと、「小学校につながる確かな学びの基礎を培う幼児教育～豊かな遊びから確かな学びへ～」を掲げ、「保護者の皆さまとの信頼関係の構築に努めながら、3つの力を育てる教育活動を展開してきました。

今回の教育アンケートから、今後の改善・充実を図る観点はあるものの、「園の教育はお子さんにあっている。(92%)」と感じられており、本園教育は概ね良好な状態にあると受け止めています。

次にご紹介する保護者のお声を、本園に対する期待として受け止め、よりよい幼稚園づくりにむけて、より一層の充実・改善を図っていきます。

令和3年1月実施 教育アンケートから

コロナ感染症対策のため様々な制約がある中、運動会、作品展、遠足などたくさんのアイデアで開催して下さい感謝でいっぱいです。園に出向く機会が減り、子どもの発言に不安を感じることもありますが、その都度、担任の先生が迅速に対応して下さい、子どもを安心して預けることができました。大変ありがたく思います。休園中のフェイスブックによる発信は親子で楽しんでいました。

アンケートがしっかりと生かされていることが本当にありがたいし、素晴らしいと思っています。また、安心して子どもを預けられることが一番親として助かります。

担任の先生以外に質問をしても絶対に「分からない」や「担任に聞いて下さい」とは言わずにその先生が聞いてくれたり、答えてくれたりするので大変ありがたいです。

城南学園幼稚園
令和2年度 教育アンケートによる教育評価

項目	評価		内容	改善・充実の方向性
園の特色	A	A	幼稚園全体が明るく開かれた雰囲気があり、好感がもてる。(93%)	幼稚園全体に明るく開かれた雰囲気が醸成され、数年来、園の特色として評価されている。教職員の資質・能力の向上と職場環境の適正化に一層努めていく。
教育方針	B	B B A	「小学校につながる(85%) 総合学園のよさ(83%) 「共に育てる」関係づくり	カリキュラムの見える化を図る。 教育実習生や小学生との交流への期待する声がある。 安心感を抱く声が寄せられ、子育て支援のより充実を図る。
教育内容	B	A B B	3つの力(91%) 外部講師による教育(84%) 行事内容・回数等(86%)	学年便りに3つの力が示されてよくわかるとの声がある。 回数増加、内容の充実・改善を検討していく。 コロナ禍での創意工夫に感謝されている。
運営力	A	B A	報告・連絡・相談(88%) 全教職員で対応	一層の徹底・機能化を図る。 警備員・バス運転手の対応も良好である。
危機管理	B	B B	緊急情報の提供(76%) 災害防止対応(88%)	連絡配信システムの改善・充実を図る。 避難訓練等の更なる充実・改善を図る。
教育力	A	A A A	幼児理解と誠実な保育(94%) 集団を活かした創意工夫ある保育(92%) 保護者との信頼関係の構築(92%) 発達差、個人差に応じた保育(92%)	ことば遣いに留意して保育に向き合う。 発達に応じた集団づくりを推進する。 「毎日が個人懇談」を基本に日々の対応を積み重ねていく。 「園の教育はわが子に合っている」と満足度が高い。さらなる研修により、個に応じた支援力について高めていく。
施設設備	A	A A B	安全・安心な施設(93%) 清潔・安全な整備(93%) 車送迎によるマナー	感染症防止対策の徹底、警備員の配置を続行していく。 トイレなど専門スタッフによる清掃、安全点検を励行する。 駐車マナーについてのご協力を引き続き働きかけていく。
給食	B	B B	アレルギー等への対応((87%) 内容・量	給食業者との綿密な連絡をより徹底する。 年中児 パン給食を増量する。
通園バス	B	A B	安心・安全な運行 利便性(81%)	きめ細やかな対応に感謝されている。 コース、バス停の増加の検討、GPS機能の設置を行う。
預かり保育	B	B B	安全・安心な運営(67%) 利用方法の簡素化	コロナ禍での実施に評価あり。指導体制のより充実を図る。 利用方法の簡素化を検討する。
課外クラブ	B	A B	種類 内容・回数・料金(74%)	現状のクラブ数での改善・充実を図る。 園施設の調整が困難で改善策を検討する。

城南学園幼稚園

令和2年度 教育アンケートによる教育評価

協議委員用 5名

項目	評価		内容	協議委員				
				A	B	C	?	ご意見・感想など
園の特色	A	A	幼稚園全体が明るく開かれた雰囲気があり、好感がもてる。(93%)	5	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが初めて経験するコロナ禍の中で質の高い保育を継続されたことに本当に頭が下がります。引き続き地域に元気な子どもたちの声を届けて下さることを期待しております。 ・新型コロナウイルス感染症の対応をしっかりと行い、工夫をして子どもたちの経験保障が丁寧に行われていると感じています。 ・保護者の方が安心できるよう、明るく開かれた幼稚園づくりにご尽力されていると感じます。 ・来年度は、幼稚園と小学校の交流ができることを願っております。 ・保育者としての言葉づかいもふくめて素晴らしく、プロだなと感じております。 ・給食の工夫やよさを Facebook で周知したり、保護者会主催の給食試食会により理解していただいたりすることは今後も必要かと思えます。 ・園長の適確な教育方針、目標の打ち出しとマネジメント力により、教職員が一丸となって、明るく園児に保護者に関わっておられる様子に感銘しました。 ・園長先生のリーダーシップのもと、幼稚園の雰囲気が向上し、保護者の評判もよく評価に値すると考えます。特に、新しい評価項目「園の教育はわが子に合っている」の評価は92%と高く保護者の満足度につながっていることが分かります。今後は残り8%の子どもをどのように理解していくかが課題となるでしょう。 ・幼稚園保育教育の可視化に努められており、教職員の努力が感じられます。今後は「思考力の芽生え」をはじめ「幼児期の終わりまでに育ててほしい姿」を意識した実践を積み重ねていかれ、より一層の質の向上を期待しています。
教育方針	B	B A	「小学校につながる(85%) 総合学園のよさ(83%) 「共に育てる」関係づくり	4	1	0	0	
教育内容	B	A B B	3つの力(91%) 外部講師による教育(84%) 行事内容・回数等(86%)	3	2	0	0	
運営力	A	B A	報告・連絡・相談(88%) 全教職員で対応	4	0	0	1	
危機管理	B	B B	緊急情報の提供(76%) 災害防止対応(88%)	2	2	0	1	
教育力	A	A A A	幼児理解と誠実な保育(94%) 集団を活かした創意工夫ある保育(92%) 保護者との信頼関係の構築(92%) 発達差、個人差に応じた保育(92%)	5	0	0	0	
施設設備	A	A A B	安全・安心な施設(93%) 清潔・安全な整備(93%) 車送迎によるマナー	3	1	0	1	
給食	B	B B	アレルギー等への対応((87%) 内容・量	1	2	0	2	
通園バス	B	A B	安心・安全な運行 利便性(81%)	2	2	0	1	
預かり保育	B	B B	安全・安心な運営(67%) 利用方法の簡素化	0	3	0	2	
課外クラブ	B	A B	種類 内容・回数・料金(74%)	1	0	2	2	

	項目	内容	評価の観点	評価者					
				5	4	3	2	1	?
教育力	教育計画力	園の教育理念や方針に基づいた保育計画により、保育を展開している。	園の教育理念や方針に基づいた保育計画を立て、実施後に考察・評価を加えて保育の向上を図っているか。	3	10	2	0	0	0
	ことばの力	ことばの力を育成する保育活動をしている。	子どもたちは、絵本や話し合い活動が好きになってきているか。	5	10	0	0	0	0
	からだの力	からだの力を育成する保育活動をしている。	子どもたちは、体を動かす遊びが好きになってきているか。	8	5	2	0	0	0
	こころの力	こころの力を育成する保育活動をしている。	子どもたちは、挨拶・感謝・謝罪する心が育ってきているか。 子どもたちは、友だちとの活動に喜びや楽しさを感じるようになってきているか。	6	6	3	0	0	0
経営・運営力	組織力	チーム力を発揮する組織になっている。	園の職員会議、企画会議、学年会議は機能しているか。	4	9	2	0	0	0
			教職員は、教育方針を意識して日々の保育に臨んでいるか。	4	8	3	0	0	0
			教職員は、報告・連絡・相談を徹底して実行しているか。	2	11	2	0	0	0
			職場は、明るく開かれており、働きやすい雰囲気があるか。	4	8	3	0	0	0
	発信力	保護者や地域から「見える幼稚園」になっている。	HP・LINE・園長室（学年）だより・写真掲示などは、「見える幼稚園」につながる方策になっているか。	6	8	0	1	0	0
			招待保育・園庭開放・体験保育は、園児募集に効果的であるか。	5	4	2	1	0	3
	連携力	城南学園の特色を生かした取り組みをしている。	小) 体験入学・模擬テスト 高) 見学との連携はできているか。	3	4	5	1	0	2
			大) 教育実習・保育見学・夏祭り・クリスマス会など連携ができているか。	2	10	0	1	0	2
安全管理力	安全・安心な環境づくりをしている。	防災マニュアルの作成など安全管理の対応は迅速・的確であるか。	4	8	2	1	0	0	
成長力	R=PDCA（自己評価システム）がある。	よりよい園づくりに保護者・教職員アンケートを活用しているか。	11	3	0	1	0	0	
人材力	教員育成	園内研修が教育目標に向けた充実している。	園内研修は、日々の指導に生かされる内容となっているか。	7	5	3	0	0	0
		園外研修が各自の成長課題にに応じている。	教職員は、各自の成長課題を意識して向上に努めているか。	4	5	6	0	0	0
	幼児理解力	個に応じたきめ細やかな保育力を高めている。	担任は、幼児理解に努め、保育に誠実に向き合っているか。	4	7	4	0	0	0
	保護者対応力	築き、保護者対応力を高めている。	担任は、保護者と良好な（信頼）関係を築くための努力をしているか。	7	7	1	0	0	0
その他	特色ある教育活動	小学校につながる学びの基礎を培う幼児教育を豊かな遊びを通して展開している。	発達段階に応じた学びの芽生えを意識してみとり、振り返り活動で言語化や対話などにより、気づきが深まるような働きかけをしているか。	6	8	1	0	0	0
		子育て支援	預かり保育・早朝保育の充実を図っている。	園は、無償化の趣旨に則り、子育て支援の向上に努めているか。	6	7	1	1	0